

令和元年度 事業報告書

I 定款に定める事業の実績

令和元年度においては、北海道内の市町村の健全な発展を図るために、市町村振興宝くじの収益金をもって北海道から交付される交付金及びその運用益を活用し、市町村の振興を支援する次の事業を実施した。

1 市町村に対する資金貸付事業（定款第4条第1項第1号）

市町村振興宝くじ交付金基金を活用し、市町村において緊急に整備を必要とする施設等整備事業に対する資金の貸付けを実施した。

(1) 長期貸付

市町村振興宝くじの収益金等に係る交付金及び市町村からの貸付償還金等を積み立てた市町村振興宝くじ交付金基金を原資として、次のとおり実施した。

ア 貸付実績

(ア) 5月貸付（貸付日：令和元年5月27日）

（単位：円）

団体名	件数	貸付額	団体名	件数	貸付額
小樽市	3	63,800,000	当別町	3	47,600,000
室蘭市	3	190,500,000	森町	2	150,800,000
釧路市	7	411,000,000	倶知安町	3	62,500,000
北見市	1	44,100,000	上富良野町	2	5,100,000
稚内市	19	234,400,000	利尻富士町	1	24,700,000
芦別市	2	29,700,000	白老町	6	30,100,000
江別市	4	404,700,000	新ひだか町	3	63,300,000
赤平市	1	2,900,000	士幌町	3	73,300,000
名寄市	2	32,200,000	清水町	1	13,100,000
千歳市	31	575,400,000	別海町	4	159,600,000
富良野市	1	28,200,000	中標津町	8	282,600,000
登別市	14	161,800,000	町村計（11）	36	912,700,000
伊達市	2	78,200,000	5月計（25）	132	3,339,400,000
北広島市	6	169,800,000	うち15年償還	100	1,932,500,000
市計（14）	96	2,426,700,000	うち20年償還	32	1,406,900,000

(イ) 3月貸付（貸付日：令和2年3月25日）

（単位：円）

団体名	件数	貸付額	団体名	件数	貸付額
室蘭市	7	421,600,000	遠軽町	9	206,300,000
網走市	6	96,500,000	白老町	4	43,500,000
根室市	2	69,600,000	音更町	2	377,500,000
市計（3）	15	587,700,000	幕別町	1	130,600,000
松前町	1	141,900,000	厚岸町	2	52,500,000
七飯町	1	172,800,000	浜中町	1	110,000,000
森町	1	146,900,000	別海町	2	2,200,000
乙部町	1	147,400,000	標津町	1	292,500,000
南幌町	1	11,300,000	町村計（15）	30	2,064,400,000
栗山町	1	175,500,000	3月計（18）	45	2,652,100,000
利尻町	2	53,500,000	うち15年償還	29	1,183,100,000
			うち20年償還	16	1,469,000,000

【充当財源】貸付金：5,991,500,000円（市町村振興宝くじ基金積立資産）
事務費：2,570,727円（特定資産運用益）

イ 貸付利率

貸付利率については、資金貸付規則第2項の「貸付利率の特例」により、貸付日における当協会の貸付条件(償還期限15年以内若しくは20年以内、うち据置期間3年以内)と同じである財政融資資金の貸付金利から0.3%を減じた利率。ただし、財政融資資金の貸付金利が0.4%以上0.7%未満の場合には0.3%とし、財政融資資金の貸付金利が0.3%以下の場合、財政融資資金の貸付金利と同率とした。

なお、財政融資資金の貸付利率が年0.01%未満の場合は、上記にかかわらず年0.01%とした。

区 分	5月貸付	3月貸付
15年償還（3年以内据置）	0.06%	0.03%
20年償還（3年以内据置）	0.2%	0.1%

ウ 据置期間の取扱

3月貸付から、借入団体の希望により3年以内（0～3年）とした。

(2) 短期貸付

短期貸付の実績はなかった。

2 市町村振興宝くじ交付金を市町村に交付する事業(定款第4条第1項第2号)

北海道から交付された令和元年度新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の収益金及び時効金に係る交付金の全額を、次のとおり札幌市を除く全市町村に交付した。

(1) 交付金の内訳

(単位:円)

区 分 交付金の内訳	都道府県への 配分総額	北海道からの交付状況		市町村への交付状況	
		交付金額	交付年月日	交付金額	交付年月日
収益金配分額	12,060,206,935	607,576,863	令和元.12.26	650,234,448	令和2.2.14
時効金配分額	841,290,780	42,657,585	令和2.2.14		
合 計 (A)	12,901,497,715	650,234,448		650,234,448	
H30年度交付額(B)	14,931,312,734	757,006,487		757,006,487	
増減額 (A)-(B) 前年度対比	△2,029,815,019 (13.59%減)	△106,772,039 (14.10%減)		△106,772,039 (14.10%減)	

(2) 交付金の交付基準

市町村交付金は、各市町村に均等に配分する均等割(4割)と市町村の人口に応じて配分する人口割(6割)により算定して得た額の合算額としている。

均等割の算定に用いる市町村数は、北海道からの交付金が交付される年度の4月1日を基準とし、人口割の人口は、官報で告示された最近の国勢調査(平成27年)の結果による人口(札幌市を除く)を基準としている。

なお、均等割の市町村数は、平成29年度から令和2年度まで、市町村合併による特例措置(基準日:平成17年1月1日、道内市町村数:210.2)の廃止による影響を緩和するため経過措置を適用している。

(3) 交付金の市町村別交付状況

(単位：円)

市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額
函館市	32,775,285	秩父別町	1,683,867	八雲町	3,710,133	斜里町	2,789,429
小樽市	15,268,581	雨竜町	1,710,715	長万部町	2,072,144	清里町	1,878,176
旭川市	40,032,918	北竜町	1,623,344	江差町	2,336,305	小清水町	1,976,469
室蘭市	11,473,403	沼田町	1,759,861	上ノ国町	1,952,692	訓子府町	1,978,175
釧路市	21,976,375	当別町	3,363,597	厚沢部町	1,858,609	置戸町	1,749,736
帯広市	20,661,353	新篠津村	1,776,698	乙部町	1,842,341	佐呂間町	2,007,981
北見市	16,237,656	島牧村	1,568,510	奥尻町	1,704,003	遠軽町	4,821,062
夕張市	2,403,995	寿都町	1,754,856	今金町	2,038,243	湧別町	2,797,630
岩見沢市	11,709,939	黒松内町	1,748,599	せたな町	3,060,890	滝上町	1,707,530
網走市	5,843,546	蘭越町	1,948,938	鷹栖町	2,196,375	興部町	1,842,682
留萌市	3,925,935	ニセコ町	1,962,021	東神楽町	2,562,128	西興部村	1,524,938
苫小牧市	21,049,289	真狩村	1,637,223	当麻町	2,158,947	雄武町	1,912,761
稚内市	5,536,724	留寿都村	1,614,926	比布町	1,827,665	大空町	2,584,777
美唄市	4,018,539	喜茂別町	1,658,952	愛別町	1,736,540	音更町	6,495,416
芦別市	3,067,583	京極町	1,760,544	上川町	1,858,040	士幌町	2,095,580
江別市	15,122,053	倶知安町	3,106,490	東川町	2,320,720	上士幌町	1,940,064
赤平市	2,661,330	共和町	2,106,046	美瑛町	2,568,840	鹿追町	2,028,459
紋別市	4,026,957	岩内町	2,881,692	上富良野町	2,629,590	新得町	2,113,327
士別市	4,012,974	泊村	1,599,454	中富良野町	1,974,648	清水町	2,490,001
名寄市	5,052,098	神恵内村	1,512,196	南富良野町	1,688,645	芽室町	3,500,797
三笠市	2,430,502	積丹町	1,638,589	占冠村	1,535,746	中札内村	1,849,166
根室市	4,460,172	古平町	1,760,658	和寒町	1,807,074	更別村	1,760,316
千歳市	12,279,309	仁木町	1,795,925	剣淵町	1,765,208	大樹町	2,050,757
滝川市	6,084,158	余市町	3,628,555	下川町	1,801,499	広尾町	2,197,740
砂川市	3,410,923	赤井川村	1,525,507	美深町	1,928,005	幕別町	4,791,805
歌志内市	1,805,822	豊浦町	1,886,140	音威子府村	1,492,629	池田町	2,180,903
深川市	3,890,440	壮瞥町	1,730,396	中川町	1,598,999	豊頃町	1,759,975
富良野市	4,007,276	白老町	3,416,156	幌加内町	1,571,468	本別町	2,235,055
登別市	7,043,533	厚真町	1,948,369	増毛町	1,909,575	足寄町	2,193,190
恵庭市	9,327,579	洞爺湖町	2,805,366	小平町	1,777,495	陸別町	1,680,340
伊達市	5,728,654	安平町	2,674,423	苫前町	1,769,418	浦幌町	1,957,584
北広島市	8,117,354	むかわ町	2,725,389	羽幌町	2,231,528	釧路町	3,654,265
石狩市	8,631,134	日高町	3,155,646	初山別村	1,536,428	厚岸町	2,510,365
北斗市	7,024,999	平取町	2,002,634	遠別町	1,717,200	浜中町	2,087,503
市計	331,098,388	新冠町	2,034,147	天塩町	1,766,915	標茶町	2,278,741
(34市)		浦河町	2,885,446	猿払村	1,703,320	弟子屈町	2,280,561
南幌町	2,299,787	様似町	1,911,964	浜頓別町	1,839,496	鶴居村	1,686,256
奈井江町	2,043,476	えりも町	1,956,105	中頓別町	1,597,861	白糠町	2,315,828
上砂川町	1,793,763	新ひだか町	4,390,331	枝幸町	2,707,301	別海町	3,135,500
由仁町	2,002,521	松前町	2,232,666	豊富町	1,859,178	中標津町	4,102,611
長沼町	2,658,031	福島町	1,901,043	礼文町	1,713,446	標津町	1,994,330
栗山町	2,802,284	知内町	1,927,322	利尻町	1,659,976	羅臼町	2,014,011
月形町	1,918,676	木古内町	1,915,263	利尻富士町	1,715,038	町村計	319,136,060
浦臼町	1,623,799	七飯町	4,597,030	幌延町	1,676,358	(144町村)	
新十津川町	2,175,101	鹿部町	1,878,745	美幌町	3,706,938	合計	650,234,448
妹背牛町	1,749,623	森町	3,561,557	津別町	1,967,709		

【充当財源】 交付金：650,234,448円(受取新宝くじ交付金振替額)

事務費：76,992円(特定資産運用益)

3 市町村等が実施する各種事業等に対する助成(定款第4条第1項第3号)

市町村等が地域活性化のために実施する各種事業及び市町村で構成する団体が行う事業に対し、次のとおり助成した。

(1) 研修支援事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
地域づくりセミナー開催支援事業	地域住民参画の下、グループ討議やワークショップ等を通じて地域づくりを推進するためのセミナーを自主的に開催した市町村に対し、当該セミナー開催に要した経費について30万円を限度に助成した。 支援事業数：62件	砂川市ほか38市町村 13,822,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市町村職員まちづくり研修会開催支援事業	職員を対象に、グループ討議やワークショップ等を通じてまちづくりに関する知識の習得や政策形成能力の向上を図るための研修会を開催した市町村に対し、当該セミナー開催に要した経費について30万円を限度に助成した。 支援事業数：35件	江別市ほか26市町 8,313,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
北海道都市問題会議支援事業	都市が抱える共通の問題や課題について研究・討議するため、北海道都市問題会議実行委員会(構成団体：北海道都市地域学会、北海道市長会及び士別市)が開催した当該会議に対して助成した。 <10月2日：北海道都市問題会議> 出席者：200名 ・開催テーマ：「魅力と活気を生み出すスポーツツーリズム～スポーツと合宿による人のつながり～」 ・基調講演：「まちの特性を活かしたスポーツツーリズムの振興」 公益財団法人大阪観光局理事長 溝畑 宏氏 ・パネルディスカッション <10月3日：北海道都市地域学会セミナー> 出席者：18名 ・市内施設視察等	第43回北海道都市問題会議実行委員会 467,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市長会研修支援事業	北海道市長会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 主管者研修会：387名 (財政、税務、地方分権・創生、人事行政、国保、保健医療福祉等) (2) 係長等研修会：458名 (人事行政・研修担当、財政担当係長、国保事務担当者等) (3) 参与会議：70名 (4) 政策研究・研修会：73名	北海道市長会 1,972,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
町村会研修支援事業	北海道町村会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 町村職員研修講師養成研修：26名 (2) 研修講師フォローアップ研修：46名 (3) 全道副市町村長セミナー：161名 (4) 政策懇談会：130名 (5) 給与制度研修会：354名	北海道町村会 878,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市議会議長会研修支援事業	北海道市議会議長会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 議員研修会(全道及び各支部)：559名 (2) 議会事務局職員研修会(全道及び各支部)：121名	北海道市議会議長会 556,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
町村議会議長会 研修支援事業	北海道町村議会議長会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 議長・事務局長研修会：304名 (2) 議員研修会：1,753名 (3) 新任議員研修会：356名 (4) 議会広報研修会：569名 (5) 新任事務局長研修会：33名 (6) 事務担当者研修会：128名 (7) 事務局長研究会：136名 (8) 地区研修会(6回)：263名	北海道町村議会議長会 4,000,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
町村等監査委員 協議会研修支援 事業	北海道町村等監査委員協議会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 監査委員・補助職員研修会：491名 (2) 定例大会研修会：485名 (3) 監査補助職員研修会：211名 (4) 監査ゼミナール研修会：335名	北海道町村等監査委員 協議会 775,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
合 計		助成額：30,783,000円 事務費：45,454円

(2) 助成事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
いきいきふるさと 推進事業助成 金交付事業	地域の課題に対応し、地域の活性化を図るための観光の振興や地場産業の振興などの政策課題に基づき、市町村又は市町村が関与する実行委員会等が広域的又は小規模(単独)で実施した特色あるイベント事業や試験研究事業などのソフト事業に対して助成した。 (1) 広域的事業 86市町村、18事業、38,650千円 (2) 小規模(単独)事業 98市町村、186事業、156,630千円	小樽市ほか138市町村 195,280,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額 及び特定資産受取利息
市町村アカデミ ー等研修受講助 成金交付事業	市町村職員等の専門的、実務的資質の向上や国際化対応能力等の育成を図るため、市町村職員中央研修所等が実施する研修の受講に要する経費の一部について、当該受講生を派遣した市町村等に対して助成した。 (1) 市町村職員中央研修所：223名 (2) 全国市町村国際文化研修所：95名 (3) 全国建設研修センター：25名 (4) 日本下水道事業団研修センター：35名 計 378名	函館市ほか92市町村等 11,340,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額 及び受取全国協会等助成金
救急救命士追加 講習受講経費助 成金交付事業	救急救命体制の充実を図るため、市町村等の救急救命士が受講した次の追加講習に係る経費の一部について、その経費を負担した市町村等に対して助成した。 (1) ビデオ硬生挿管用(硬鏡)による気管挿管講習(北海道消防学校)：143名 (2) 気管挿管再認定講習(北海道消防学校 外)：271名 (3) 処置拡大2行為講習(北海道消防学校)：216名 (4) 処置拡大2行為講習(札幌市消防学校)：0名 計 630名	江別市ほか54市町村等 6,479,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
(一財)地域活性化センター会費助成金交付事業	地域社会の活性化のための諸活動を支援し、地域振興の推進に寄与することを目的として設立された(一財)地域活性化センターの会員として道内市町村が納入する会費の一部について助成した。 ・北海道市長会 (34市分) : 2,380,000円 ・北海道町村会(144町村分) : 5,040,000円	北海道市長会及び北海道町村会 7,420,000円 【充当財源】 特定資産受取利息
先駆的調査・実証プロジェクト推進事業助成金交付事業	市町村が人口減少や高齢化など、地域の政策課題の解決方策について調査研究・実証実験を行うもので、他の地域のモデルになると認められる事業に対して、500万円を限度に助成した。	函館市ほか4町 22,940,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市町村長ブラジル・パラグアイ訪問団派遣事業助成金交付事業	北海道市長会及び北海道町村会が北海道人ブラジル移住100周年・パラグアイ移住80周年記念式典に関係市町村長等を派遣する経費の一部について助成金を交付した ・北海道市長会 : 2,317,000円 ・北海道町村会 : 6,777,000円	北海道市長会及び北海道町村会 9,094,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
北海道鉄道活性化協議会負担金助成事業	北海道市長会及び北海道町村会が負担する「北海道鉄道活性化協議会負担金」に対して助成金を交付した。 ・北海道市長会 : 6,252,000円 ・北海道町村会 : 4,000,000円	北海道市長会及び北海道町村会 10,252,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
広域消防航空応援交付金交付事業	北海道広域消防相互応援協定に基づく回転翼航空機による応援のために要した経費で、当該消防航空応援を受けた市町村等が支払った経費に対して300万円を限度とする実費額の範囲内で交付金を交付した。 ・令和元年5月27日、雄武町中幌内地区で発生した林野火災	雄武町 650,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
災害見舞金交付事業	災害が発生し、災害救助法の適用区域に指定された市町村に対して、その復旧対策の促進が図られるよう災害規模及び態様に応じて見舞金を交付する事業 対象事案なし	該当市町村なし
合計		助成額 : 263,455,000円 事務費 : 186,586円

(3) 協会設立40周年記念特別支援事業

当協会設立40周年を記念した特別支援事業として、道内178市町村における防災、減災対策等の推進を図るため交付金を交付した。

・事業費 : 500,077,720円

【充当財源】 交付金 : 500,000,000円 (特定資産取崩収入及び受取宝くじ交付金振替額)

事務費 : 77,720円 (受取宝くじ交付金振替額)

4 市町村の振興に関する調査研究及び情報資料等提供事業（定款第4条第1項第4号）

(1) 調査研究事業

市町村振興に係る今後の事業展開に資するため、市町村に共通する特定のテーマとして、地方創生に関する道内外における先進的な取組事例を調査し、「地域づくり事例集（地方創生編）」を作成した。

（A4判、1,500部）

【充当財源】事業費：9,116,538円（受取宝くじ交付金振替額）

(2) 情報資料等提供事業

市町村の振興に必要な情報収集や資料の整備を図り、政策情報や行財政関係資料・情報を市町村等に提供した。

ア「市町村ライブラリー」の整備・提供

行財政関係図書・資料等を整備し、市町村職員等の情報収集の場として提供した。

【充当財源】事業費：805,911円（受取宝くじ交付金振替額）

イ 情報の収集及び提供

市町村の行財政運営等に関する各種の情報を収集・提供した。

【充当財源】事業費：1,035,350円（受取宝くじ交付金振替額）

ウ 市町村政策情報誌「プラクティス」の発行

市町村職員の政策形成能力向上に資するため、道内外の先進事例など実践的な政策情報等を掲載した情報誌を発行した。（年3回、A4判、5,000部/回）

【充当財源】事業費：15,111,217円（受取宝くじ交付金振替額）

エ 「北海道市町村要覧」の発行

北海道の編集により、道内市町村の人口や産業構造、財政状況等基礎的なデータを取りまとめた「北海道市町村要覧2019」を発行した。（令和2年1月、A4判、1,450部）

【充当財源】事業費：583,178円（受取宝くじ交付金振替額）

5 市町村職員等の資質向上及び人材育成を図るための研修事業（定款第4条第1項第5号）

(1) 北海道市町村長交流セミナー

道内市町村における当面する政策課題をテーマに、市町村長が一堂に会したセミナーを開催した。

- ・開催日：令和元年7月25日（木）
- ・開催場所：札幌市（ホテル ポールスター札幌）
- ・セミナーの内容

講演：「世界の構造転換と日本の進路」

一般財団法人日本総合研究所会長 寺島実郎氏

ミニコンサート：演奏 アンサンブルグループ奏楽

- ・参加者：市町村長 145名、道幹部 19名、その他関係者 24名、計 188名

【充当財源】事業費：2,661,728円（受取宝くじ交付金振替額）

(2) 市町村職員外国派遣研修

市町村職員等を対象に、諸外国における行政実情等の調査研究を通して、総合的行政能力の向上を図るとともに、国際的視野と識見をもった人材を養成することを目的とした当該研修を実施した。また、研修成果を取りまとめた報告書（令和2年3月発行、A4判：570部）を作成し、市町村等関係機関へ配付した。

- ・実施期間：令和元年9月7日（土）～9月16日（月） 10日間

（事前研修：8月1日～2日、事後研修：10月3日～4日）

- ・研修テーマ：環境対策、地域づくり、産業振興（1班）、社会福祉（2班）
- ・派遣国：ドイツ、スイス、イタリア
- ・参加者：市町村等職員19名、事務局職員3名、顧問1名

【充当財源】事業費：15,112,872円（受取宝くじ交付金振替額）

(3) 市町村職員国内先進事例研修

市町村職員等を対象に、個性豊かな地域づくりや行政課題解決に向けた取組を行っている道内外先進市町村の実態を学ぶとともに、訪問先の職員や地域リーダーとの意見交換を行い、今後の地域づくりや自治体運営等に資することを目的とした当該研修を実施した。また、研修の概要は、「研修レポート」としてホームページに掲載した。

- ・実施期間：令和元年10月27日(日)～10月30日(水) 4日間
 - ・研修先及び研修テーマ
 - 和歌山県有田川町：「有田川エコプロジェクト」の取組について
 - 奈良県下市町：「らくらく農法プロジェクト」の取組について
 - 奈良県大和高田市：「商店街の賑わい再生」の取組について
 - ・参加者：市町村等職員16名、事務局職員3名
- 【充当財源】事業費：1,343,548円(受取宝くじ交付金振替額)

(4) 市町村職員政策研修会

市町村職員等を対象に、地域の振興施策に関する知識を深め、その政策能力の一層の向上を図り、市町村の活性化に寄与することを目的とした研修会を実施した。また、研修(講演)内容の概要は、政策情報誌「プラクティス」第31号に掲載した。

- ・開催日：令和元年11月14日(木)
 - ・開催場所：札幌市(ホテル ポールスター札幌)
 - ・研修内容
 - 講演Ⅰ：「明るい公務員講座～地方公務員の働き方改革」
内閣官房参与、福島復興再生総局事務局長 岡本全勝氏
 - 講演Ⅱ：「第2期地方版総合戦略の立案と推進方法」
一般社団法人北海道総合研究調査会理事長 五十嵐智嘉子氏
 - ・参加者：138名
- 【充当財源】事業費：1,200,826円(受取宝くじ交付金振替額)

(5) 市町村職員研修センター運営費負担

道内の市町村職員等の資質向上と能力開発の研修を行うため、北海道、北海道市長会、北海道町村会及び当協会で組織する「北海道市町村職員研修センター」の構成員として、その運営に要する経費について負担した。

【充当財源】事業費：50,379,176円(受取宝くじ交付金振替額)

II 基金の管理

1 市町村振興宝くじ基金(指定正味財産)積立資産

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
期首残高 (A)	8,021,086,188	
積立額 (B)	7,207,657,567	
市町村振興宝くじ交付金	1,231,194,457	
短期貸付金償還元金	0	
長期貸付金償還元金	5,976,463,110	
取崩額 (C)	6,451,500,000	
短期貸付金	0	
長期貸付金	5,991,500,000	
一般正味財産(公益目的事業費)へ振替	460,000,000	
期末残高 (A)+(B)-(C)	8,777,243,755	

【参考】令和元年度市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ等)交付金の内訳

(単位:円)

交付金の内訳	都道府県への 配分総額	北海道からの 交 付 額	配分内訳	
			当協会分(90%)	全協納付分(10%)
収 益 金 額	25,475,599,837	1,267,148,939	1,140,434,046	126,714,893
時 効 金 額	2,026,670,227	100,844,900	90,760,411	10,084,489
合 計 (A)	27,502,270,064	1,367,993,839	1,231,194,457	136,799,382
H30年度交付額 (B)	26,998,444,050	1,342,684,551	1,208,416,098	134,268,453
増減額 (A)-(B)	503,826,014	25,309,288	22,778,359	2,530,929
前年度対比	(1.87%増)	(1.88%増)	(1.88%増)	(1.88%増)

2 公益目的事業基金(一般正味財産)積立資産

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
期首残高 (A)	600,000,000	
積立額 (B)	0	
取崩額 (C)	0	
期末残高 (A)+(B)-(C)	600,000,000	

3 協会設立周年記念事業積立資産(一般正味財産)

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
期首残高 (A)	250,000,000	
積立額 (B)	0	
取崩額 (C)	250,000,000	
期末残高 (A)+(B)-(C)	0	

Ⅲ 会議の開催等

1 理事会

次のとおり理事会を開催した。

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
第1回理事会 令和元年 6月3日 自治会館6階 [特別会議室]	1 令和元年度収支予算の補正(案)について	令和元年度の収支予算補正(案)を可決した。
	2 平成30年度事業報告について	平成30年度の実業報告を承認した。
	3 平成30年度決算について	平成30年度の決算を承認した。
	4 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について	評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦を決定した。
	5 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について	理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦を決定した。
	6 令和元年度定時評議員会の開催について	令和元年度定時評議員会の開催について招集決定した。
	【報告事項】 1 平成31年2月26日から令和元年6月3日までの理事長及び常務理事の職務の執行状況について 2 公益財団法人北海道市町村振興協会規程等の一部改正について	
第2回理事会 令和元年 7月3日 [書面決議]	1 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について	評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦を決定した。
	2 評議員会の決議について	評議員会を開催することなく、決議の省略の方法により行うことを決定した。
第3回理事会 令和元年 10月3日 [書面決議]	1 令和元年度事業計画の変更について	令和元年度事業計画に「北海道鉄道活性化協議会負担金助成事業」を追加することを決定した。
第4回理事会 令和2年 2月27日 自治会館6階 [特別会議室]	1 公益財団法人北海道市町村振興協会の規則及び規程の一部改正(案)について	北海道市町村振興協会の規則及び規程の一部改正案を可決した。
	2 令和2年度事業計画(案)について	令和2年度事業計画案を承認した。
	3 令和2年度収支予算(案)について	令和2年度収支予算を承認した。
	4 「市町村振興宝くじ基金」の取崩について	「市町村振興宝くじ基金」の一部について、取り崩すことを決定した。
	5 令和2年度資産運用方針(案)について	令和2年度資産運用方針を承認した。
	6 令和元年度第2回臨時評議員会の開催について	令和2年度第2回臨時評議員会の開催について招集決定した。
	【報告事項】 1 令和元年6月4日から令和2年2月27日までの理事長及び常務理事の職務の執行状況について	

2 評議員会

次のとおり評議員会を開催した。なお、3月に第2回臨時評議員会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ中止した。

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
定時評議員会 令和元年 6月18日 自治会館6階 [特別会議室]	1 平成30年度決算について	平成30年度の決算を承認した。
	2 評議員の辞任に伴う補欠選任について	辞任する評議員の後任として、次の者を補欠選任した。 <補欠選任評議員> ・角田 一(江別市議会議長) <辞任評議員> ・高間 専逸(江別市議会議長)
	3 理事の辞任に伴う補欠選任について	辞任する理事の後任として、次の者を補欠選任した。 <補欠選任理事> ・池部 彰(南富良野町長) <辞任理事> ・浜田 哲(美瑛町長)
	【報告事項】 1 令和元年度収支予算の補正について 2 平成30年度事業報告について	
第1回 臨時評議員会 令和元年 7月16日 [書面決議]	1 評議員の辞任に伴う補欠選任について	辞任する評議員の後任として、次の者を補欠選任した。 <補欠選任評議員> ・鹿中 順一(津別町議会議長) <辞任評議員> ・西村 昭教(上富良野町議会議長)

3 監事監査

次のとおり監事監査を実施した。

実施年月日 及び場所	監 査 事 項	監 査 結 果
令和元年 5月9日 自治会館5階 [第2会議室]	平成30年度会計の収支決算及び 事業執行	いずれも適正に処理されている(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、事業報告の内容は、真実である)と認められた。また、理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認められた。

4 助成金審査会

定款の第4条第1項第3号の規定に基づき実施する助成のうち、理事長の指定する事業について審査するため、次のとおり助成金審査会を開催した。

開催年月日 及び場所	審査事項	審査結果（答申内容）
第1回審査会 令和元年 5月29日 自治会館6階 [特別会議室]	1 地域づくりセミナー開催支援金 交付事業について	申請のあった68件について、全て採択することが 適当である。
	2 市町村職員まちづくり研修会開 催支援金交付事業について	申請のあった38について、全て採択することが 適当である。
	3 先駆的調査・実証プロジェクト推 進事業助成金について	申請のあった13件のうち、5件を採択するこ とが適当である。 なお、8件については不採択とすることが適当 である。
第2回審査会 令和元年 6月27日 自治会館6階 [特別会議室]	1 いきいきふるさと推進事業助成 金交付事業について	申請のあった238件のうち、221件を採択す ることが適当である。ただし、12件については、 助成決定額を減額の上で採択することが適当 である。 なお、17件については不採択とすることが適 当である。

5 公認会計士による会計処理業務指導

会計基準に基づく会計取引の処理全般について、定期(4月、8月、12月、3月)及び随時に公認会計士による会計処理業務指導及び助言を受けた。

6 その他諸会議

当協会の業務の円滑な推進を図るため、各種事業の周知と情報交換を行う地区情報連絡員会議を開催した。

- ・開催日：平成31年4月4日
- ・場 所：自治会館6階「特別会議室」

IV 市町村振興宝くじの販売促進

市町村振興宝くじ(サマージャンボ等)及び新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ等)の販売促進を図るため、次の広報宣伝活動を行った。

- 1 市町村及び関係団体(24団体)に対するポスター掲示依頼及び道内178市町村に対する広報紙等への掲載依頼
- 2 北海道町村会報及び北海道市町村職員共済だよりへの広告掲載
- 3 J R札幌駅プレミアムボード(掲出期間：7月1日～31日 [1ヶ月])
- 4 J R旭川駅大型バナー(掲出期間：7月1日～31日 [1ヶ月])
- 5 J Rタワーエキサイトビジョン(掲出期間：9月30日～10月6日 [1週間])
- 6 地下鉄南北線さっぽろ駅南さつプレミアム(掲出期間9月30日～10月6日 [1週間])
- 7 その他

V 当協会の概況

1 設立及び公益財団法人への移行並びに情報の公開

昭和54年3月31日財団法人北海道市町村振興協会として設立し、平成24年3月19日北海道知事より「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)」第44条の規定に基づく公益財団法人としての認定を受け、平成24年4月1日解散及び設立の登記を行い公益財団法人へ移行した。

また、次の項目をホームページに掲載し、情報公開している。

- ①定款 ②評議員及び役員名簿 ③事業報告書 ④決算報告書 ⑤監査報告
⑥事業計画書 ⑦収支予算書 ⑧諸規程 ⑨事業実績(資金貸付、市町村交付金、助成金等)

2 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事(令和2年3月31日現在)

区分	氏名	勤務形態	任期	摘要
理事長	棚野孝夫	非常勤	令和2年度定時評議員会 会終結の時まで	代表理事
常務理事	石橋秀規	常勤		代表理事
理事	松野哲	非常勤		
理事	小笠原春一	非常勤		
理事	池部彰	非常勤		
理事	吉澤政昭	非常勤		
理事	柴田達夫	非常勤		
監事	阿部宏司	非常勤		
監事	村川寛海	非常勤		

(2) 評議員(令和2年3月31日現在)

区分	氏名	勤務形態	任期	摘要
評議員	上野正三	非常勤	令和2年度定時評議員会 会終結の時まで	
評議員	山下貴史	非常勤		
評議員	工藤昇	非常勤		
評議員	宮坂尚市朗	非常勤		
評議員	角田一	非常勤		
評議員	鹿中順一	非常勤		
評議員	林美枝子	非常勤		

(3) 退任した役員等

区分	氏名	退任年月日	摘要
理事	浜田哲	平成31年4月30日	
評議員	高間專逸	平成31年4月30日	
評議員	西村昭教	令和元年6月11日	

(4) 役員及び評議員の報酬の支払総額(令和元年度)

区分	報酬の支払総額	摘要
役員	理事	7,524,000円
	監事	84,000円
評議員	60,000円	
計	7,668,000円	

3 職員に関する事項 (令和2年3月31日現在)

所 掌 業 務		職員数	摘 要
事務局次長の業務		1名	出納役を兼務
管 理 業 務	参 事	1名	一部公益目的事業を所掌
	主 幹	1名	一部公益目的事業を所掌
	主 任	1名	一部公益目的事業を所掌
	主 事	1名	一部公益目的事業を所掌
公益目的事業	参 事	1名	
	主 幹	1名	
	主 査	2名	うち1名は由仁町から派遣
管理業務及び公益目的事業の補助業務		1名	臨時職員
計		10名	

※ 事務局長は、常務理事が兼務

4 施設の利活用状況

当協会が北海道自治会館に区分所有する施設について、次のとおり自治関係団体に対し無償貸与するとともに、会議室及び駐車場等を無償で自治会館入居団体及び市町村の利活用に供した。

(1) 事務室等の貸与状況

貸 与 団 体	階 数	用 途	面積(m ²)	摘 要
北海道市長会	6階・7階	事務室及び倉庫	177.43	
北海道町村会	6階・7階	事務室及び倉庫	511.23	
北海道市町村備荒資金組合	5階	事務室及び倉庫	101.45	
北海道市町村職員退職手当組合	5階・7階	事務室及び倉庫	173.79	
北海道町村議会議長会	5階	事務室及び倉庫	99.85	
北海道市町村職員共済組合	7階	倉庫	119.23	
計			1,182.98	

(2) 駐車場の貸与状況

貸 与 団 体	階 数	用途	面 積 (m ²)	摘 要
北海道市町村職員共済組合	1階及び 地下1階～3階	駐車場	412.03 (4,022.90 m ² のうち、 463万8,100分の47万5,043)	駐車場管制設備 等の建物附属設 備を含む

(3) 会議室及び駐車場の利用状況

区 分	月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
会 議 室	特別会議室	5	8	10	7	10	5	10	11	4	10	8	2	90
	第1会議室	9	13	15	12	2	12	8	8	10	8	13	7	117
	第2会議室	12	15	12	13	6	16	13	11	10	10	12	11	141
	第3会議室	4	14	13	8	6	12	9	6	9	4	9	3	97
	多目的会議室	14	10	14	23	8	16	10	8	20	16	18	13	170
	計	44	60	64	63	32	61	50	44	53	48	60	36	615
駐 車 場	20	30	30	40	26	22	13	16	7	5	20	4	233	

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。